

事業所名 発達支援BOXらじあぼ 放課後等デイサービス

## 支援プログラム

作成日 7 年 2 月 26 日

法人（事業所）理念		障がいのある子ども及び保護者の意思及び人格を尊重し、子どもや保護者の立場を考慮した支援を行う。また、障がいのある人の内なる力を信じ、その人の強みに目を向けた支援を行う。		
支援方針		障がいのある子どもとご家族が、地域の中で少しでもゆとりを持って生活をしていけるように支援をする。 日常生活における基本的動作を練習し、それぞれのお子さんに合った生活に適応していけるよう、個別プログラムや集団プログラムを実施する。 子どもたちの良いところ、得意なことを見つけ、それを伸ばすとともに、ご家族と相談しながらスモールステップで、お子さん一人一人の自立に向けてサポートを行う。		
営業時間		8 時 30 分から 17 時 30 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師による日常の健康状態のチェックの実施する。また、日常的に医療的ケアを必要とする児童の健康を維持する。</li> <li>・食事、整容、排泄、更衣など基本的な生活習慣の形成及び身辺自立に向けて児童の状態を把握し段階的に支援を行う。</li> <li>・通所リズムや一日を通した生活リズムの安定を図りながら、プログラムや環境設定を含め適切な支援を行う。</li> </ul>		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個々の特性を把握し、視覚、聴覚、触覚、嗅覚、前庭固有覚などの刺激入力を生かし、大型運動遊具活動やボール運動、季節ごとの屋外活動（散歩、プール遊び、雪遊びなど）を行うことで、感覚統合の基礎となる身体機能の向上を図れるように支援する。</li> <li>・児童の特性に合った感覚玩具の作成や感覚遊び、季節ごとの制作活動の機会を通して、巧緻動作能力向上や活動の広がりのきっかけが持てるように支援する。</li> </ul>		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりひとりの認知特性を理解し環境整備や関わり方の統一を行うことで、状況を理解したり適切に反応したりする力を養えるように支援する。</li> <li>・適切な概念形成を促せるように、遊びの中でそれぞれの特性や発達段階に合った知育玩具や学習教材を使った支援を行う。</li> <li>・それぞれの児童のニーズや特徴に合わせて宿題やプリントなどを使った学習支援を行う。</li> <li>・こだわり、自傷、他害、パニックなどの行動に対して、物事の捉え方やきっかけとなる要因などを分析し、不安や混乱を防げるような関わりや環境の調整をし、適応行動が学べるようスモールステップで支援する。</li> </ul>		
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同年代やスタッフとの関わりや遊びを通して、「自分の意思を伝える」「意思が伝わる」経験を積み重ねコミュニケーション意欲を高めることで、発語の機会の増加やコミュニケーション能力の向上を目指した支援を行う。また、発達段階や個々にあったコミュニケーション手段として言語だけでなく、身振りやジェスチャー、絵カードのような非言語コミュニケーションも検討しながら、それぞれの自己表現や自己決定の機会を増やせるよう支援を行う。</li> <li>・読み聞かせやリズム遊び、歌などの活動を通して、聞き取る力を育て言葉の理解を促す支援を行う。</li> </ul>		
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スタッフや同世代の友だちとの集団活動を通して、他者との信頼関係や安心感を形成し他者や集団への意識を高められるように支援する。また、他者への興味や他者の気持ちを汲み取る力などを育む。</li> <li>・集団生活や活動を通して、挨拶やルールを守るなど、ソーシャルスキルを習得できるよう支援する。</li> <li>・行事などを通して、成功体験の共有や自己肯定感の向上を促し、学校や地域で自信をもって活動の幅を広げられるように支援する。</li> </ul>		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達状況や特性の理解、関わり方などの個々の児童に関する事項の説明/相談/助言などを随時実施する。</li> <li>・ご家庭の希望に応じて、電話や面接での相談を実施する。</li> <li>・ご家庭の状況に応じて、利用日・利用時間・送迎等の調整を行う。</li> <li>・ごきょうだいにに関する相談に助言や情報提供をする。</li> <li>・学校や家庭、地域生活での悩みや困りごとに対して、連携を図りながら相談や助言を行う。</li> </ul>	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所で取り組み習得した行動を学校や家庭などで同様にできるように支援を行う。また、学校や家庭、地域などでの困りごとに対する支援を各機関と連携しながら行う。</li> <li>・進級や進学、卒業などの節目に合わせて、進路や生活などのお悩みについて、相談支援事業所等と情報共有・連携し、ライフステージに合わせた相談支援や移行に必要な支援を行う。</li> <li>・ライフステージの切り替えを見据えた、地域の生活の場や育ちの場との交流と情報交換を行う。</li> </ul>	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症等に配慮した中で、他の通所支援事業所との交流と情報交換や地域連携会議への参加を検討していく。</li> <li>・地域の公園や遊び場、公共施設などを活用する。</li> <li>・個別支援会議などへの参加を通して、児童の心身の状況や生活環境などの情報連携を各関係機関と実施する。</li> </ul>	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児発管等資格取得の支援あり。</li> <li>・職員の各種勉強会や研修への参加。①虐待防止（身体拘束）に関する研修 ②事故防止に関する研修 ③感染症に関する研修 ④防犯に関する研修 ⑤災害に関する研修 ⑥マナーやコミュニケーション研修 ⑦制度に関する研修 ⑧療育に関する研修等</li> <li>・定期的に会議を開き、情報共有・検討を行う。</li> </ul>	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節ごとの行事（お正月、節分、ひな祭り、お花見、こどもの日、七夕、ハロウィン、クリスマス等）</li> <li>・季節の遊び（散策、プール遊び、雪遊び、簡単なおやつ作りなど）</li> </ul>			